

◆◆◆◆◆ 平成27年第1回定例会賛否一覧 ◆◆◆◆◆

※これ以外の議案等は全員一致です。

議員名	松 下 哲 也	長 尾 式 宮	菊 地 誠 道	本 多 耕 平	林 博	黒 沼 俊 幸	後 藤 勲	館 田 賢 治	鈴 木 裕 美	田 中 敏 文	熊 谷 善 行	深 見 迪	川 村 多 美 男	結 果
議案等の内容														
標茶町新規就農者誘致特別措置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	×	○	原案可決
平成26年度標茶町一般、国保、下水道、介護保険、病院、上水道会計補正予算	○	○	○	○	退	○	○	欠	○	○	○	○	○	原案可決
平成27年度標茶町一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	×	○	○	原案可決
副町長の選任について	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	○	退	○	原案同意
農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	×	○	原案可決
憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回と関連法「改正」反対を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	欠	○	×	×	○	×	原案否決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席 (議長は、採決に加わりません。)

議員提案第1号

標茶町議会委員会条例の一部を改正

次の一般選挙から議員定数が1人削減されたのに伴い、常任委員会の厚生文教委員会の定数を7名から6名に変更するものです。

議員表彰

全国町村議会議長会議員表彰として本町より2名が表彰されました。

(議員15年以上)

平川 昌昭 議長
川村 多美男 副議長



3月11日午後2時46分、東日本大震災から4年目を迎えました。最大震度7を記録した激震から程なくして東北、関東地方の沿岸各地を襲った大津波は、多くの住民の命を奪い東京電力福島第1原発事故を引き起こしました。犠牲者は12都道府県で1万8,000人以上の死者・行方不明者を出し、今なお20万人以上の方々が避難所生活を余儀なくされており、大震災により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、議場内で黙とうを行いました。

第一回定例会 議会日志から

- 十二月二十六日 釧路公立大学事務組合議会
- 一月六日 広報調査特別委員会
- 一月七日 広報調査特別委員会
- 一月二十日 広報調査特別委員会
- 一月三十日 全員協議会
- 二月九日 厚生文教委員会
- 二月十二日 総務経済委員会
- 二月十三日 議会運営委員会
- 二月十六日 第一回臨時会
- 二月十八日 川上郡衛生処理組合議会
- 二月二十日 厚生文教委員会
- 二月二十日 釧路北部消防事務組合議会
- 三月三日 議会運営委員会
- 三月六日 第一回定例会
- 三月六日～十二日
- 三月二十五日 広報調査特別委員会
- 三月二十六日 広報調査特別委員会
- 三月二十六日 釧路公立大学事務組合議会
- 三月二十七日 釧路北部消防事務組合議会
- 四月九日 広報調査特別委員会



大雪にみまわれた町内



磯分内地区



虹別小学校

編集後記

今年の冬は毎週のように豪雪がやってきて、町民の皆様もご苦労されたことと思います。三月の第一回定例会は平成27年度の予算を決めた議会でした。今年も多くの議論がなされ、例年より会期も1日多くなりました。また、傍聴者も延べ21人の方に来ていただきました。今年の一般会計は16年ぶりの110億円を超えた予算となり、町民の皆様にも有効に使われる事に期待したいと思えます。今号で現在の編集メンバーでの発行は最後となりました。毎回編集委員で少しでも皆さんに読みやすくわかりやすく検討しながらやってきたのが、限られた中での編集の難しさも感じております。議会だより97号が皆様のお手元に届いたころには新しい議会議員が選出され、また新たな発想で議会だよりが編集されていく事と思います。2年間ご愛読ありがとうございました。

- 広報調査特別委員会
委員長 林善博
副委員長 熊谷式行
委員 長尾耕平
黒沼俊幸
鈴木裕美